

北海道ブロック

構成

北海道、札幌市

* 下線は開催老連

発表事例

- ① 「入りたいと思われる老人クラブ、入ってよかったと言われる老人クラブ」を目指して
北海道網走市老連 潮見老人クラブ
- ② 「老人クラブによる生活支援」
札幌市清田区美里友の会

「入りたいと思われる老人クラブ、入ってよかったと言われる老人クラブ」を目指して

北海道網走市老連 潮見老人クラブ

会長 黒田 幸市

■地域の概要

「網走」の地名はアイヌ語の「チパ・シリ」から「ア・パ・シ・リ」になり「アバシリ」になったという伝説・語源説など諸説ありますが、アイヌ語を漢字にあてはめられたものとされています。位置は、北緯 44 度・東経 144 度に位置し、オホーツク海に抱かれ、湖と森と美しい自然に囲まれた町です。市の花は、えぞむらさきつつじ、木は、桂の木。地域資源は、ホタテ・サケなどの水産物、麦・ビートなどの農産物が大きな産業としてあげられます。

網走市の人口は、令和 2 年 10 月末で 34,670 人（男性 17,015 人、女性 17,655 人）、世帯数は 18,215 世帯、高齢化率は 32.4%で、網走市の老人クラブは 39 クラブ、会員数は 1,591 人に及びます。

老人クラブのある潮見地区の人口は 6,965 人（男性 3,442 人、女性 3,523）、世帯数は 3,585 世帯、高齢化率は 29.6%であり、同地区の老人クラブは 3 クラブあります。

■潮見老人クラブの概況

潮見老人クラブは、昭和 50 年 4 月 1 日に潮見 6 丁目から 7 丁目の公営住宅と、昭和 40 年以降新しく宅地造成にともない、分譲宅地の 5 丁目から 10 丁目の居住者が少しずつ増えていき、会員 50 名で結成されました。

結成当時は、潮見集会所で例会などを行っていましたが、平成 5 年 10 月に潮見コミュニティセンターが開設され、以後毎月第 1・3 月曜日午前 10 時から午後 4 時まで開催しています。

◆会員数（令和 2 年 4 月 1 日現在）

	会員数	平均年齢	最高齢者	若年齢者
男 性	27 名	80.44	99 歳	66 歳
女 性	53 名	78.17	94 歳	66 歳
合 計	80 名	78.94		

【活動内容について】

1. これまでの潮見老人クラブの取り組み

◆会員の推移（平成27年～令和2年 毎年4月1日の会員数）

H27年	H28年	H29年	H30年	H31年	R2年
63名	68名	71名	74名	77名	80名
増数	5名	3名	3名	3名	3名
新加入者	44名		退会者	27名	

会員の性別年齢内訳（令和2年3月31日現在）

◆組織体制 *（ ）は人数

会長（1名）、副会長（3名）、班長（5名）、監査（2名）、幹事（6名）、健康推進委員（1名）、女性部（部長1名、副部長1名）／事務局長、会計（1名）

(1) 重点目標

会の目的は、会員相互の親睦と、福祉の向上をはかることを目的とする。「入って下さいと言う前に、入りたいと思われる老人クラブ、入ってよかったと言われる老人クラブ」を目指して活動を続けていくことを目標としています。

(2) 取り組み内容

<例会を大切にしています>

- ①例会は、午前10時から午後4時までとし、親睦と交流を基として日常生活での互いの動静や連絡事項の話し合いの大切な場として開催しています。会議に入る前には、ア.「これから音頭」で軽体操をし、イ.「童謡・懐メロ」、詐欺被害防止の「まさかの坂道」を歌い、出席を取り例会に入ります。
- ②会長挨拶は、高齢者が特に被害を被っている「振り込め詐欺・特殊詐欺」の被害防止について、また、今年は特に「新型コロナウイルス感染拡大防止」に対する取り組み方について、みんなが共有する話題について話します。
時には、「周囲からうらやましがられる夫婦」「あなた次第で夫は変わる」「あなた次第で妻は変わる」など本から引用しての話題の提供もあります。
- ③議事は、報告事項で「市老連報告事項」「市高齢者福祉係連絡事項」「研修会参加者報告」「当クラブからの報告事項」など。
協議事項では、今後1ヶ月間の「活動予定」、関係機関からの「研修会参加者の選出」などについて、三役だけで決定せず、会員の意見を大切にして議事を進めています。
- ④報告・協議事項が終わると高齢者の歩行機能と認知機能の改善効果に役立つとされている「ふまねっと運動」を行います。活動は、例会日の外、第2・第4月曜日午後1時30分から行っています。
- ⑤昼食は、持参する人と女性部が斡旋する「おにぎり」を購入し、昼食後はレクリエーションにのぞみます。

<友愛活動を中心に活動を展開>

- ①当クラブの会員が辞めない理由の一つとして、例会に出席できない会員に必ず班長が、毎回会議のしおり・資料などを届け、安否確認等を行っているからだと思っています。班長さんには皆さん「今日いけなくてごめんね。わざわざ資料届けてくれてありがとう」と、どなたも感謝の言葉をかけてくれることが一番うれしいと友愛会の報告時に

出てくる言葉です。1 班長さんが担当している人数は平均 16 人となります。

- ②当クラブには友愛会員が 12 名いますが、班長は全員友愛会員で第 1 月曜日例会が始まる 30 分前に集まり、リーダーを中心に会員から前月の活動内容について報告が行われ、体調不良など会員の情報共有に努めています。
- ③会員には友愛活動について内容を知ってもらうため、例会時に自分の実践事例発表を 2 名が交替でおこなっています。事例発表は会員以外の活動についても含まれます。感謝されたこと、喜ばれたこと、断られたこと、会員に勧誘してきたことなど多岐にわたっての報告があります。
- ④友愛会員は、皆積極的に自分の役割をはたしています。
これが当老人クラブの良いところではないでしょうか。
- ⑤この取組は今後も継続していきます。

<その他の活動>

- ①奇数月の第 1 月曜日は女性が中心となり、雑巾縫いを約 1 時間位行います。
年間約 300 枚縫い上げ潮見幼稚園、小学校他に寄贈し大変喜ばれています。
これも福祉活動の一環として取り組んでいます。
さらに、幹事がリーダーとなり、囲碁、カラオケ、麻雀、花札、百人一首など。囲碁は例会時、麻雀は例会時と第 1・第 3 火曜日午後 1 時から、カラオケは 3 密を避けて 9 月まで中止していました。他のレクは休んでいます。
- ②他に、春秋一泊旅行、年 6 回パークゴルフ大会、日帰りバス旅行、1 円玉募金活動、牛乳パック収集、地域開催盆踊り大会へ参加、社協ふれ愛ひろば協力、市老連芸能発表、市老連スポーツ大会参加など。これらの予定は、総会で決定し会員に周知しています。

(3) 取り組みの成果

○会員勧誘は信頼関係を重視

新規会員募集には、「新規会員募集用紙」「クラブの活動・年間行事予定」「入会申込書」をセットにし、1 軒・1 人に知人友人に丁寧に説明し、納得してから入会してもらいます。

新規募集用紙は副会長が中心となり手づくりの楊枝入れを貼り、見た目も「あ！きれい」と見ていただけるよう工夫をしています。当然用紙を渡しても簡単に入会には至りません。お互いの信頼関係ができるまで、何度か訪問説明が必要となります。お互いの趣味・関心事項を知る事も大切かと思えます。

○連続会員増強で受賞

今年度は当クラブ 45 年目の記念すべき年に 2 つの賞を受賞いたしました。1 つ目は、全国老人クラブ連合会「100 万人会員増強運動」(平成 26 年度～30 年度)の最終年にあたり、5 カ年連続して会員増強を達成し「100 万人会員増強運動表彰」を受賞。北海道では 2 団体・オホーツク管内では当クラブだけでした。

2 つ目は、北海道老人クラブ連合会「3 万人会員増強運動」(平成 27 年度～平成 31 年度)においても前年度比 3 %増員達成し「会員増強運動特別賞」、また、5 年連続で会員増強を達成したことに対して「会員増強 5 年連続達成特別賞」も受賞いたしました。

これも日頃から、会員一人一人が仲間づくりを理解し、会員相互の福祉増進、友愛活動を推進してきた成果と感謝しています。これら永年の社会福祉活動が認められ、一昨年「秋季日本善行賞」を受賞することができ、会員の努力が認められたと皆で祝杯を上げました。

2. 今後の取り組み

今年は特に、2月以降「新型コロナウイルス感染拡大」により自粛要請が出されほとんどの事業が中止となり、未だ収束の見込みがありません。

そのような中で今後の課題としては、

- ①高齢者の運転免許証返納に伴い、例会時会員の会場までの送迎をどうするのか？
- ②会員募集に訪問なども控えなければならないなか、今年度の会員増強は厳しい状況と
思っています。
- ③高齢化により、網走を離れて子供が住む他市町へ転出する会員が増えていますし、逝去される会員減の補充ができるのか？

近年、全国的にクラブ数・会員数とも減少しているなか、会員から多くのアイデアを出してもらい「魅力ある老人クラブ・楽しい老人クラブ・入って良かったと言われる老人クラブ」として、これからの高齢化社会に向け、地域に根ざし共に助け合い・支え合う、「潮見老人クラブ」を目指して受賞に恥じないよう、今後も会員増強に努めてまいります。

潮見老人クラブ会員募集！

ふまねっと・パークゴルフ・カラオケ・マーじゃん・花札

みんなの歌・舞踊・囲碁・研修・旅行等

潮見老人クラブの活動は多岐にわたっています

老人クラブに入会している人は…

交通事故に遭う事が少ない！

おれおれ詐欺に引っ掛からない！

…等の統計があります



★特製爪楊枝入れを
プレゼントします。

潮見老人クラブは

「助けられる高齢者から助ける高齢者へ！」を目指しています

例会は月2回・潮見コミュニティーセンター

第一月曜日・第三月曜日 午前10時(昼食)～午後4時

※見学希望の方は月日をお知らせ致します。

老人クラブによる生活支援

札幌市清田区美里友の会

会長 庄司 憲庸

■地域の概要

清田区は、区域のおよそ3分の2が、緑豊かな丘陵地と山林に覆われ、南北に縦断する厚別（あしりべつ）川、山部川、清田川、吉田川、三里川などの河川にも恵まれ自然が豊かです。札幌市の東の玄関口であり、国道36号線が区内を横断しています。東部地域開発や各種の大型民間宅地開発が進められ、緑地・公園などの自然環境やゆとりを大切にしたい計画的な美しいニュータウンが次々と生まれ、近代的な住宅地へと変貌してきました。

■美里友の会の概況

結成：平成9年4月（結成区域：清田・里美地区）

会員数 56名

1. 高齢者の生活支援事業

(1) 活動概要

- ・高齢者、免許返上者の「買い物支援」、「通院支援」、「定例会等の行事等」の搬送活動。
- ・高齢者の生活上の「悩み事」、「困りごと」の相談・助言等の活動。

(2) 組織体制

- ・会長宅に事務局を設置し、生活支援者からの要望・希望により対応。

2. 取り組み内容

(1) 取り組み開始

平成31年4月 総会において提案・承認を経て取組を開始。

「美里友の会生活支援隊」を3名（美里友の会会長、副会長、健康増進副部長）により発足。

(2) 取り組み状況

- ①老人クラブ会員で70歳以上の高齢者一人暮らし世帯・高齢者二人世帯や免許返上者の「買い物支援」と「通院支援」を無償で実施。
- ②「困りごと」や「悩み事」の解消活動
 - ・庭に放置された物置の解体・廃棄
 - ・庭木の伐採と処分
 - ・雨水、枡の清掃
 - ・野生のキタキツネの侵入防護ネットの設置等（経費は受益者負担）

*別掲「生活支援情報」

(3) 活動の頻度

活動を始めた当初、利用者は支援する側を気遣って、申込みをためらうことがあったが、支援する側からの「声かけ」により、趣旨を理解してもらうことができ、利用の頻度があがってきています。

(4) 地域または関係者等の関わり

老人クラブの執行役員は美里町内会の執行役員であることから、町内会からは直接的な支援等はないが、老人クラブに対する理解と協力を得ることができています。



これより「通院支援」にいざ出発！



「買い物支援」で車両に乗り込む会員

3. 取り組み成果

- (1) 「高齢者生活支援サービス」は、地区連合町内会や地区社協との連携協力により実施しており、生活支援サービスの活動を通じて、会員相互の絆が深まり、老人クラブのボランティア活動の活性化に大きく貢献しています。
- (2) 2025年を目途に進めている、「清田区生活支援体制整備事業」として、老人クラブによる生活支援が大きく取り上げられ、地区内だけではなく、清田区民に対して、老人クラブ活動の正しい知識と理解を深めることに大きく貢献しました。
- (3) 新型コロナウイルス禍の中、「生活支援事業」の取り組みにより、会員のモチベーションの向上が図られ、会員の加入促進も図ることができ、令和2年度は、6名の純増となり、会員の加入促進に大きな成果をあげています。

美里友の会の皆様へ

生活支援情報

美里友の会 発行
平成31年4月

この度、友の会では「高齢者生活支援サービス」を行うことと致しました。

我が美里友の会でも高齢化の波が押し寄せ、単身世帯や支援を必要とする高齢者世帯が増加するなか、最近高齢者による悲惨な交通事故が増大し、社会問題化しています。そのなかで、美里友の会では元気な高齢者が「生活支援の担い手」として、活躍することで「互助・共助」の実現により安心・安全な地域社会づくりに貢献しようとするものです。

○ 「生活支援」計画の概要

「生活支援」とは～ 「悩み事」「困りごと」等を抱えている人に対し、お手伝いを「できる人」が「できる時」に「できる事」を行う身近な地域ボランティアによる支援活動です

「悩み事」「困りごと」とは～ 「買い物」「通院」あるいは「庭のお手入れ」「ゴミ出し」「電球の取り換え」等

生活するうえでの身近な困りごとです。

○ 「経費」はかかるの？

いいえ、原則頂きません。但し造作した場合、製作に要した材料代の実費負担をお願い致します。（燃料代等の経費は友の会会計から予算化致します）

○ 誰が行うの？

- ・ 車両による「買い物支援」「通院支援」の搬送は庄司会長が担当します
- ・ 庭のお手入れ等は佐藤副会長が担当します
- ・ 「ごみ捨て」「建築関係」等は武山健康増進副部長が担当します

○ 誰でもサービスを受けられるの？

「美里友の会員」であれば、誰でも受けられます。

特に、高齢一人暮らし世帯、高齢夫婦二人暮らし世帯、運転免許返納者は優先致します

○ 利用の区域はどこまでですか？

原則として清田区内とします。

○ 利用したい場合、どこに連絡すれば良いの？

庄司会長宅に連絡してください。

* 会員の皆さん、どうかご遠慮することなくご利用してください。そして周り的高齢者に入会を勧めて下さい。会員を増やし楽しいクラブにしましょう！

美里友の会 会長 庄司 憲庸

